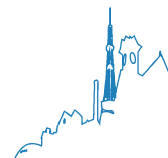


IT・コンテンツ・バイオ  
立地促進補助金

● 札幌市内に情報通信技術・デジタル技術・バイオ技術を活用した製品の研究・開発・制作事業拠点を開設する企業等向けの補助制度です。

## 対象事業の例

IT・コンテンツ	ソフトウェア開発、情報システム開発、組込みソフトウェア作成、ゲームソフトウェア作成、ウェブコンテンツ制作、デジタルコンテンツ制作
バイオ	農水産資源・微生物を用いた機能性食品・化粧品開発、バイオ医薬品・医療材料開発、医療診断技術の研究開発、研究用試薬の開発、安全・薬理等受託試験、遺伝子・たんぱく質の研究開発・解析サービス

## 制度概要

	補助要件	補助の種類	限度額	助成内容
新設	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業を行う事業所の新設で、新規雇用または札幌圏に転入した正社員※15人以上（指定分野※2の場合は3人以上）（指定施設※4に立地の場合は1人以上）</li> <li>産業団地※3への市内移転・増設で、正社員1人以上</li> </ul>	開設費	800万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事費、機器購入費※5、採用費※6の1/2</li> <li>バイオの場合、機器輸送費※7の1/2（産業団地※3への立地の場合全額）</li> </ul>
		人件費	1,200万円 x2ヵ年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規雇用または札幌圏に転入した正社員1人あたり100万円/年度</li> </ul>
増設	対象事業を行う事業所の増床を伴い、新規雇用または札幌圏に転入した正社員が2年間で10人以上増加（指定分野※2の場合は6人以上）（指定施設※4内での増設の場合は2人以上）	人件費	1,200万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規雇用または札幌圏への転入により2年間で増加した正社員数1人あたり50万円</li> </ul>

- ※1 正社員：対象事業所で専ら対象事業に従事している、以下の要件を全て満たす方
- 札幌圏（札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）に居住し、住民登録を有すること。
  - 雇用期間の定めのない雇用契約を結んでいること。
  - 短時間労働者ではないこと。
  - 雇用保険、健康保険、厚生年金に加入していること。
- ※2 指定分野：人工知能、ロボティクス、自動運転制御、ブロックチェーンなどの先進的なIT技術や、バイオ技術を活用した製品の研究・開発・制作
- ※3 産業団地：札幌テクノパーク（札幌エレクトロニクスセンターを含む）、札幌ハイテクヒル真栄、札幌アートビレッジ、東雁来第2地区
- ※4 指定施設：札幌エレクトロニクスセンター、札幌市産業振興センター
- ※5 機器購入費：対象事業に直接用いるために購入した、情報通信機器、映像・音響機器、試験研究機器及びその付属品等（ソフトウェアを含む）の購入費、購入に伴う輸送費及び設置費で、指定申請日が属する月以降に支払ったもの
- ※6 採用費：求人広告費、広告制作費、人材紹介サービス利用料、企業説明会又は面接会の会場借上費・参加料で、指定申請日が属する月以降に支払ったもの
- ※7 機器輸送費：対象事業に直接用いる機器・物品等のうち、輸送にあたり特殊な配慮が必要等の理由で、他の機器・物品等とは別に輸送する必要があるものに係る輸送費、搬入費及び設置費で、指定申請日が属する月以降に支払ったもの

## 【その他要件】

- 当該企業等、または当該企業の発行済み株式の2分の1以上を保有する企業等が引き続き1年以上操業していること。
- 事業所の開設計画を公表する前に札幌市と協議（相談）すること。
- 事業所の賃貸借契約、取得、着工前に申請すること。
- 交付を受ける初年度から起算して6年度間は、札幌市内で当該事業を継続すること。

進出企業の事例はこちらをチェック！→

<http://www2.city.sapporo.jp/invest/interview/>
NEXT  
SAPPORO

企業進出総合ナビ

